

●生駒市子ども計画に関する議会からのその他の意見と対応

資料4-2

該当ページ		No.	該当箇所	意見の内容	変更前	対応案
旧 (パブリックコメント案)	新 (計画策定)					
78	76	A	6. 子ども・若者・子育てに関する課題の分類整理	最後の「変える必要があることが分かりました」と断定して良いのか	これらは、 子どもではなく大人に突きつけられた課題であり 、制度や設備を整えていくだけでは解消し得ない課題です。子どもを取り巻く課題を解決していくためには、 大人が子どもの権利について理解を深めながら、子どもに対する見方や接し方を変える必要があることが分かりました。	(以下に変更する) これらは、制度や設備を整えていくだけでは解消し得ない課題です。子どもを取り巻く課題を解決していくためには、 子どもの権利について理解を深めながら、子どもに対する見方や接し方を大人が考えていく必要があることが分かりました。
81	79	B	2. 成果指標	計画の成果指標のアンケートは、小学校3年生以下にも採るべきではないか。	—	(原案のとおりとする) 成果指標としての統一性を確保するため、以下の理由から、小学校4年生以上をアンケートの対象とする。 ○子どもの発達段階を鑑みると、小学校3年生以下では「幸せ」「地域の大人」などを概念的にとらえ、設問の趣旨に沿った回答をするのは難しい場合があること。 ○小学校3年生以下では、自分で文章を読み、理解し、回答することが難しいケースがあり、市内公立小学校の全クラス、もしくは一定数に対して直接説明しながらアンケートに回答してもらうことは運用上難しいこと。 小学校3年生以下からの意見聴取については、成果指標のアンケートとは別に、今後検討していく。
84	82	C	施策2 子どもの意見表明、意見反映の機会創出【重点施策】	「子どもの意見表明」については、最重点施策と位置付けても良いのではないか。	—	(原案のとおりとする) 本計画の理念を達成するための施策は、子どもの意見表明だけでなく、大人が子どもの権利を尊重するよう意識を変容させていくことや、子育てを社会に開き、地域の中で子どもが育つことなどを通して達成されるものだと考えており、「子どもの意見表明」だけを最重点施策とするのは趣意にそぐわないため。
87	85	D	施策5 子どもの居場所づくり【重点施策】	子どもが近所の公園で自由に遊べない場合がある、という声があった。施策5の「子どもの居場所の確保」に公園のことを掲載してはどうか。	—	(原案のとおりとする) 市内には、様々な規模の公園があり、多くは住宅に近接していることから、遊んでいる時にボールが他の方に危険を及ぼしたり、公園外に出てしまうといったケースが報告されており、地域住民が話し合っ規則を決めている公園がある。公園の使い方については、市が画一的なルールを決めるのではなく、公園を利用する皆様が互いに配慮し、譲り合っ規則を守って利用いただけるよう、地域において利用者を含めて検討いただきたいと考えている。また、公園の活用も含め、子どもの意見が地域においても尊重されるよう、「子どもの権利について学び、対話する事業(大人対象)」を通して、大人の意識変容や子どもの権利の理解について、働きかけていきたいと考えている。

●生駒市子ども計画に関する議会からのその他の意見と対応

資料4-2

該当ページ		No.	該当箇所	意見の内容	変更前	対応案
旧 (パブリックコメント案)	新 (計画策定)					
87	85	E	施策5 こどもの居場所づくり【重点施策】	「こどもが過ごしたい場を自ら選ぶ」と書いているが、学童保育や放課後子ども教室など、こどもが過ごす場所を自由に選べるということか。	また、こどもが過ごしたい場を自ら選ぶことができるよう、こどもの視点に立った多様な居場所の創出に努めます。	こどもがどう過ごしたいかを自ら選ぶことができるよう、こどもの視点に立った多様な居場所の創出に努めます。